

Webコンテンツ管理

平良 洋樹

hiroki@ofug.net

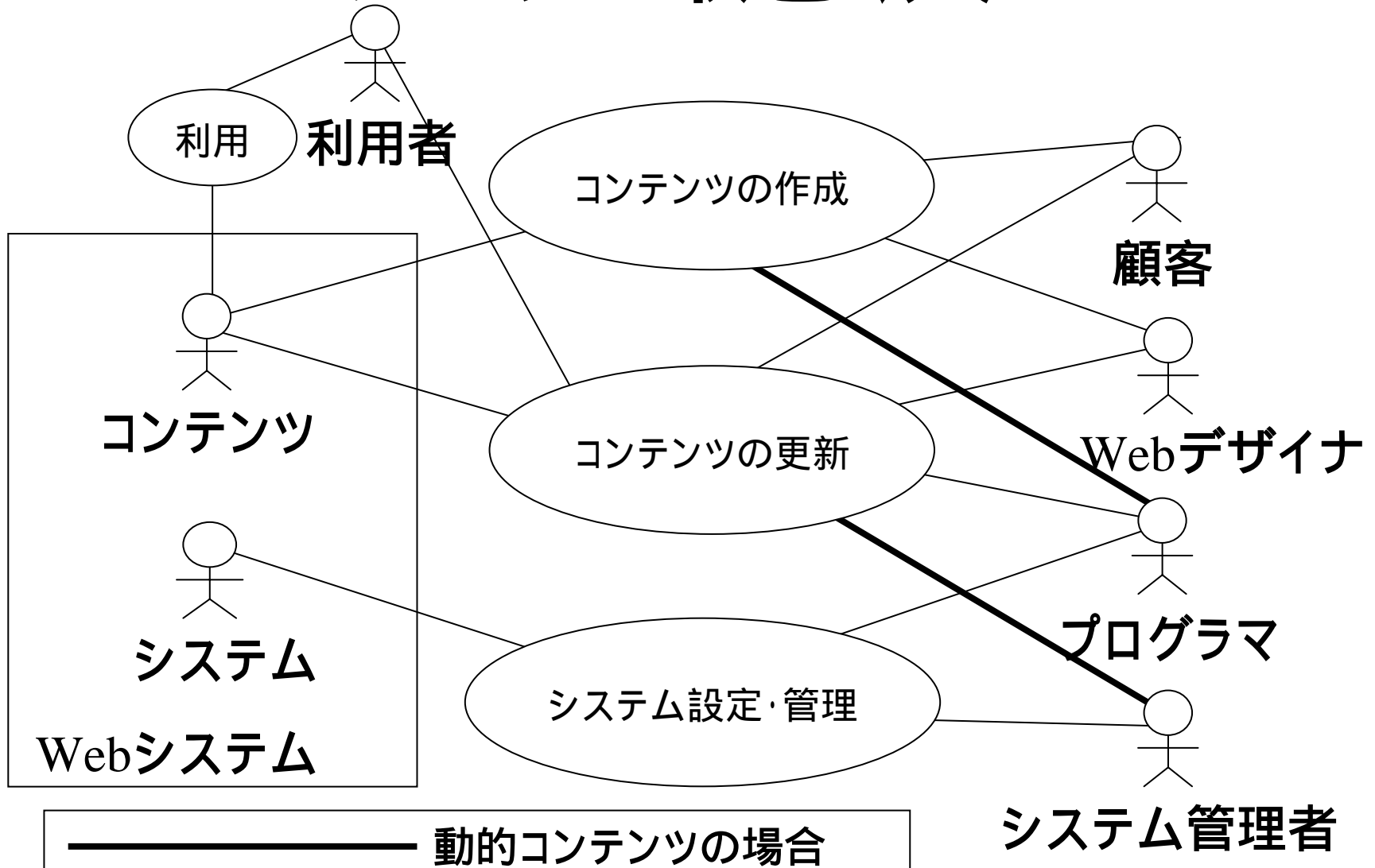
概要(1)

- WWW(Web)の管理
 - システム
 - ネットワーク、OS、Webサーバ
 - ネットワーク管理者
 - コンテンツ
 - 静的コンテンツ(画像、htmlファイル)
 - コンテンツ提供者(顧客)、Webデザイナー
 - 動的コンテンツ(Webアプリケーション)
 - プログラマ、ネットワーク管理者

概要(2)

- システムが複雑
 - 複数の人間によって構築される
 - 全体の把握が難しい
 - 不具合も発生しやすい
 - 視聴率が低下する？
- コンテンツを管理する手法を考察する

コンテンツを取巻く人々



コンテンツの配置

- ファイルパーミッションが更新時に変わる。
 - “Forbidden”といわれる。
 - ✓ 必要最小限のファイルのみ更新する。
- 誰かが置いたファイルを知らずに消す。
 - トップページからリンクされていない。
 - FTPでアップロードしてもらった場合に注意する。
 - ✓ バックアップをとる。

コンテンツのチェック

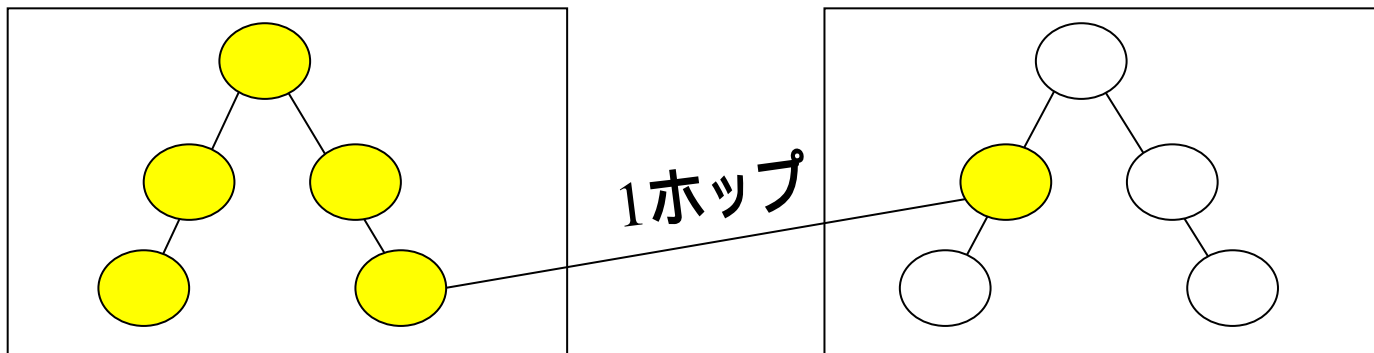
- 時々 Web の構成をチェックしておく。

静的コンテンツのチェック(1)

- リンク切れ(Not Found)
 - ローカル内リンク
 - リモートへのリンク
- エンコーディングの有無

静的コンテンツのチェック(2)

- Wgetを使う
 1. ローカル内のhtmlファイルを取得
 - エンコーディングのチェック対象
 2. ローカル内htmlから1ホップの範囲をチェック



ローカル(対象サイト)

リモート(リンク先)

静的コンテンツのチェック(3)

- **Htmlの妥当性チェックサービス**
 - W3C Markup Validation Service Link Checker
 - <http://validator.w3.org/>
 - Another HTML-lint
 - <http://openlab.ring.gr.jp/k16/htmlint/>
- **Htmlファイルの整形**
 - tidy

動的コンテンツのチェック(1)

- Webアプリケーション
 - フォーム項目に値を入力して、送信する。
 - フォームごとに値の内容が異なる。
- 自動Webテストツールを使う
 - ページの取得
 - フォーム情報を元にリクエストを定義

動的コンテンツのチェック(2)

- Canoo WebTest <http://webtest.canoo.com>
 - Webブラウザをシミュレートする
 - XMLによる設定ファイル
 - Java <http://www.freebsdoundation.org>
 - Apache ant <http://ant.apache.org>
 - XPath Explore

動的コンテンツのチェック(3)

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>

<project name="ofug_check" basedir="." default="main">
  <property name="webtest.home" value="${basedir}"/>

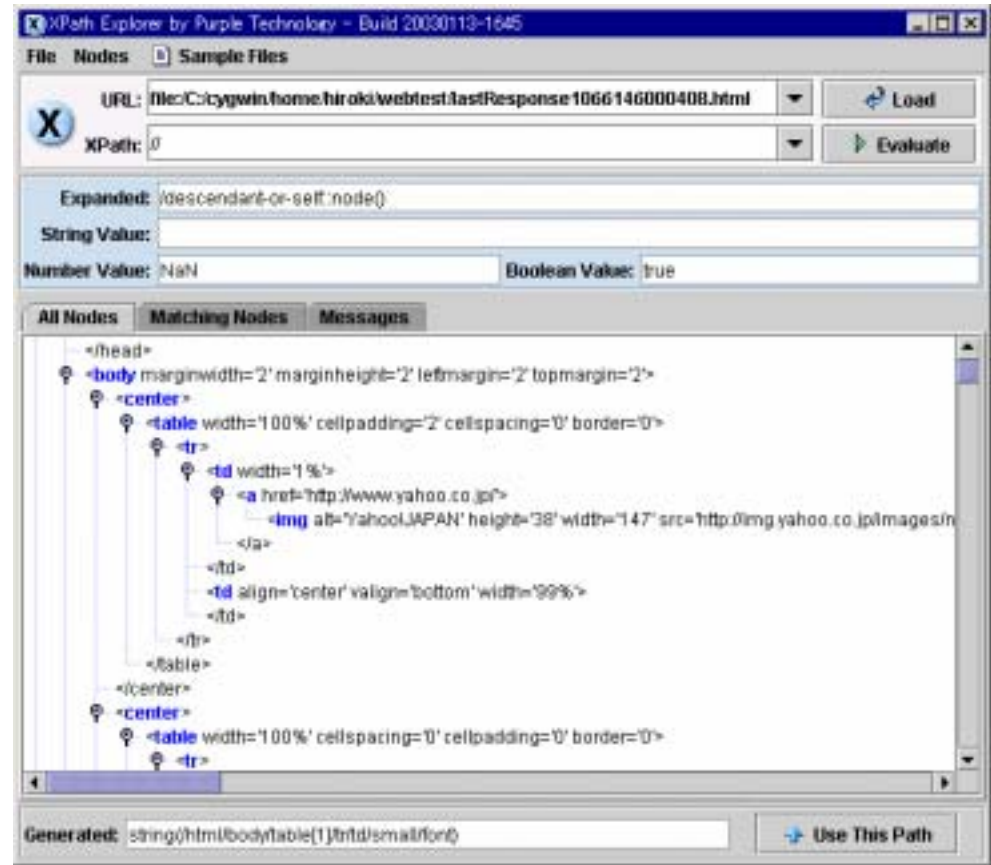
  <taskdef name="testSpec" classname="com.canoo.webtest.ant.TestSp
    <classpath>
      <fileset dir="${webtest.home}" includes="lib/*.jar"/>
    </classpath>
  </taskdef>

  <target name="main">
    <testSpec name="myTest">
      <config
        host="www.yahoo.co.jp"
        port="80"
        protocol="http" saveresponse="true" />
      <steps>
        <invoke
          stepid="get_top_page" url="/index.html" />
        <verifytitle
          stepid="we should see the title"
          text="Yahoo! JAPAN" />
        <setinputfield stepid="set ofug in text box"
          name="p" value="ofug"/>
        <clickbutton stepid="click search button"
          label="検索" />
      </steps>
    </testSpec>
  </target>
</project>
```

```
<config
  host="www.yahoo.co.jp"
  port="80"
  protocol="http" saveresponse="true" />
<steps>
  <invoke
    stepid="get_top_page" url="/index.html" />
  <verifytitle
    stepid="we should see the title"
    text="Yahoo! JAPAN" />
  <setinputfield stepid="set ofug in text box"
    name="p" value="ofug"/>
  <clickbutton stepid="click search button"
    label="検索" />
</steps>
```

動的コンテンツのチェック(4)

- XPath Explorer
 - HtmlをXMLとして、その要素を指定する



まとめ

- Webコンテンツは複数人数で管理される。
- Webコンテンツを静的なもの動的なもの
2つに分けてチェックを行う。
- Htmlファイルの整合性チェックを行う。
 - grepでは構造として扱えない。
 - XMLとして扱えたら。